

第12回

2024年度

白山市PTA大会

昨今の子どもたちの受けている教育の内容や環境は、私たち大人が受けていた頃と大きく異なります。学校では働き方改革が進んでいく一方で、教育現場において多様化する課題について取り組まなければなりません。またコミュニティスクール化、部活動の地域移行などにより地域の役割や重要性はこれから益々大きくなっていきます。家庭において保護者は持論の教育だけではなく、時代に合った方法や考え方を学びアップデートしていく必要があると思います。

白山市PTA大会ではいろいろな発表や講演会などを通し、参加者の皆様に学び多き1日になる様な内容をお届けしたいと考えています。

学校、社会、家庭が三位一体となり、未来を拓く逞しい子どもたちをみんなで育てていきましょう。

定員
350名

お申し込みはこちら

単位PTAからお申し込みいただくか、市PTA連合会ホームページの「お問い合わせ」から直接お申し込みください。

とき

2024年 **12月7日** **土**
受付12:30 開会13:30

ところ

白山市鶴来総合文化会館
クレイン ホール



講演会



学校がウソくさい ～新時代の教育改造ルール～

講師：藤原 和博さん

「朝礼だけの学校」校長／リクルート社初代フェロー
和田中学校・一条高校元校長

1955年東京生まれ。78年東京大学経済学部卒業後、株式会社リクルート入社。東京営業統括部長、新規事業担当部長などを歴任後、93年よりヨーロッパ駐在、96年同社フェローとなる。2003年より5年間、都内では義務教育初の民間校長として杉並区立和田中学校校長を授業に活かし「スーパー・スマート・スクール(SSS)」化。隈研吾設計の「一条ホール」もプロデュースした。アクティブラーニングの手本となった「よのなか科」が『ベネッセ賞』、『地域本部(現在は地域学校協働本部として全国の公立学校の7割に波及)』が『博報賞』、食育と読書活動が『文部科学大臣賞』をダブル受賞し、一挙四冠に。著書はビジネス系では『リクルートという奇跡』、和田中改革ドキュメント『つなげる力』(共に文春文庫)。人生後半戦の生き方の教科書『坂の上の坂』、西野亮廣絶賛『藤原和博の必ず食える1%の人になる方法』、ホリエモン絶賛『10年後、君に仕事はあるのか?』等のベストセラーを集め全10冊セットで2020年、ちくま文庫から藤原和博の「人生の教科書」コレクションが発売された。『処世術』も復刻。

本業は教育改革。学校に蔓延る「正解主義・前例主義・事勿れ主義」の排し一斉授業を超える仕組みづくりに奔走。20年間の総決算が近著『学校がウソくさい～新時代の教育改造ルール』に結実。2022年から山梨県知事特別顧問として父の故郷の教育改革に参戦。盟友・隈研吾と共に「富士登山鉄道計画」の応援団長にも就任。65歳からオンライン寺子屋「朝礼だけの学校(あさがく)」を開校し、史上初生徒が全員先生の学校をプロデュース。攻撃を受けることのない安心なコミュニティとして評価が高い。詳しくはホームページ「よのなかnet」<http://yonomaka.net>に。

スケジュール

12:30 受付・開場

13:30 オープニング
●少年の主張

13:50 開会式

14:10 実践発表
●白峰小学校育友会
●白山市PTA連合会
委員会活動報告

15:00 講演会

16:30 閉会式

●来場される際、体調のすぐれない方は、入場をご遠慮いただく場合があります。



■主催 白山市PTA連合会
問い合わせ

■後援 白山市・白山市教育委員会・株式会社あさがおテレビ
白山市PTA連合会事務局 TEL (076) 276-8040